令和７年度事業報告（令和７年４月１日～令和８年３月 31 日）

令和７年度は、定款の目的、神戸市から示された外郭団体のミッションおよび経営改革プランに基づき、各事業に取り組んだ。

具体的には、里山・農村地域の活性化や持続可能な農業の振興のため、里山・農村エリアへの移住定住の促進や農業の担い手育成、スマート農機の貸出し、放置竹林対策等に取り組んだ。また、豊かな海を育てる漁業の推進のため、栽培漁業センターにおいて、種苗生産・中間育成を行い漁業者と連携して放流を行った。加えて、六甲山牧場、平磯海づり公園、水産体験学習館の指定管理者事業や、フルーツ・フラワーパーク、神戸市西部域漁港等の管理運営事業を行った。このほか、神戸ワイン用ぶどうの栽培・醸造支援、ペレット堆肥の製造・販売等の自主事業を行うとともに、ガバナンスの強化や法令等の遵守に取り組んだ。

その結果、当期収支は、六甲山牧場の入場者数の増加等により黒字となった。

１．里山・農村地域活性化事業　155,521,744 円

農地等を適切に維持･管理していくとともに、里山･農村の魅力を発信することで、新たな移住者の呼び込みにつなげ、地域の活性化をはかっていくため、「神戸 里山・農村地域活性化ビジョン」に沿った各種事業を展開するとともに、放置竹林対策に取り組んだ。

① 農地保全活用事業

市内の果樹団地や観光農園への新規就農を促進するため、果樹分野における新規就農研修「こうべ果樹の就農学校」を開講したほか、市内産野菜の給食用食材（ジャガイモ・タマネギ・ニンジン）の生産拡大をはかるため、農業研修「こうべ給食ファーマー」を開講する等、農業の担い手育成に取り組んだ。

また、遊休農地の活用として、古代小麦の栽培のほか、竹林管理の担い手として活動するため、効率的に伐採を行う竹カッター等の機械の導入、地元団体に貸出す竹林管理機材の整備、竹林管理拠点の整備を行い、竹林管理の体制を整備するとともに、竹材活用モデルの構築のため、家畜敷料や堆肥として試行的に活用する取り組みを行った。

・こうべ果樹の就農学校 受講者２名（累計 28 名）
・こうべ給食ファーマー 受講者３名（累計 31 名）

② 空き家保全活用事業

里山・農村エリアへの移住定住を促進するため、移住希望者と農村地域とをつなぐ「農村定住促進コーディネーター」による相談等の支援を行ったほか、空き家所有者への働きかけから移住希望者とのマッチングまでを行う「里山・農村版空き家おこし協力隊」の配置や空き家改修支援等による空き家の利活用に取り組んだ。

また、移住体験施設として、北区淡河町のヌフ松森医院と西区押部谷町福住の古民家の運営を行った。

・農村地域への移住 11 件（累計 118 件）
・農村定住促進コーディネーター（北区４団体・西区１団体）
　移住相談 680 回、面談 397 回、イベント相談会 115 回
・空き家おこし協力隊 ８団体（西区の２団体追加）

・空き家バンク掲載　８件（累計 132 件）
・福住お試し住宅 9 件（累計 32 件）、ヌフ松森医院 16 件（累計 107 件）

③ 里山資源保全活用事業
茅場の育成等を行った。

④ 人材育成マッチング事業
就農希望者や起業希望者が農村地域の担い手となるよう、農村地域での起業や事業づくりに特化した創業支援プログラム「神戸農村スタートアッププログラム」を開講したほか、働きながら短期間の研修で小規模農地を借りて農業が始められる「神戸ネクストファーマー制度」を運用し、多様な担い手の確保に努めた。
・神戸農村スタートアッププログラム　24 名受講（累計 155 名）
現地視察・セミナー 計８日
・ネクストファーマー　研修機関 14 機関（１機関追加）
ネクストファーマー資格者 101 名登録（累計 276 名）

⑤ ＳＤＧｓの取り組み
神戸市へのふるさと納税による寄付金等を財源とした「ＫＯＢＥ里山ＳＤＧｓ活動支援補助金制度」により、市民や事業者による「持続可能な農漁業の推進および里山・農村地域の活性化」に寄与する先進的で創造性に富んだ活動を支援した。
また、竹林整備を支援するため、チッパーシュレッダーの貸出事業を実施したほか、農地等の維持管理を行うためのスマート農機の普及推進を目的に、ラジコン草刈機の貸出事業を実施した。
・活動支援補助団体　17 団体　　8,211,000 円

２．施設管理運営に関する事業　　1,251,259,149 円

（１）六甲山牧場（指定管理者事業）　　504,967,714 円
動物の飼育や施設等の管理運営業務のほか、神戸チーズの製造販売や売店・レストラン運営等の自主事業を行った。
新たに、化石発掘体験ができる「ダイナソーフォッシルパーク」を設けたほか、動物とのふれあいや、流鏑馬・シープレース等のイベントの充実に取り組んだ結果、前年度を上回る 324,272 人の入場者数となった。

① 六甲山牧場管理事業　　219,446,034 円
ア．入場料金徴収業務
入 場 料 金　　131,163,139 円
入 場 者 数　　324,272 人
イ．駐車場料金徴収業務
駐 車 料 金　　64,553,556 円
駐 車 台 数　大型車　　179 台
普通車　　81,790 台
合　計　　81,969 台
ウ．但馬牛の飼育業務　　23,298,979 円
年度末頭数　親牛 10 頭、子牛８頭
エ．その他　　430,360 円

② 六甲山牧場自主事業　285,521,680 円

ア．売店

収 入 金 額	174,711,018 円	
（内　　訳）		
チーズ館売店	76,058,998 円	
ロコロコ売店	53,267,297 円	
商品外販	45,384,723 円	

イ．テナント

収 入 金 額	34,244,702 円	
（内　　訳）		
レストラン神戸チーズ	8,404,735 円	
レストランシープベル	4,958,157 円	
レストランデルパパ	6,127,544 円	
カウベル（北売店）	4,873,037 円	
ヒュッテ（南売店）	9,881,229 円	

ウ．チーズ製造　製造個数　20,477 個

エ．まきば夢工房体験事業

収 入 金 額	19,791,631 円	利用人数　20,110 人

オ．ポニー引き馬

収 入 金 額	14,325,188 円	利用人数　21,569 人

カ．その他

収 入 金 額	42,449,141 円

（２）平磯海づり公園（指定管理者事業）　92,392,895 円

釣り台監視業務等の管理運営業務のほか、活魚の販売や釣り具売店の運営等の自主事業を行った。

釣り教室・釣り大会等の開催、バーベキュー場の運営のほか、ＳＮＳを活用したタイムリーな情報発信等を行ったが、猛暑等の影響を受け、前年度を下回る 62,209 人の入園者数となった。

① 海づり公園管理事業　59,227,049 円

ア．入園料金徴収業務

入 園 料 金 等	45,828,490 円
入 園 者 数	62,209 人

イ．駐車場料金徴収業務

駐 車 料 金	13,398,559 円
駐 車 台 数	27,500 台

② 海づり公園自主事業　33,165,846 円

ア．売　店	29,208,826 円	
イ．自動販売機	1,456,149 円	
ウ．活魚販売	1,726,856 円	販売尾数　588 尾
エ．その他	774,015 円	

（３）水産体験学習館（指定管理者事業）　14,385,508 円

栽培漁業センターと連携し、稚魚飼育水槽のライブ配信や稚魚の放流体験、海や魚に関する展示、塩づくりや食づくり等の体験学習、映像視聴や工作等を通じて子どもが楽しく海や魚、環境問題等を学習できる参加型体験学習プログラム「オーシャンキッズラボ」を実施し、漁業への理解増進や魚食普及に努めた。

① 水産体験学習館管理事業　11,294,146円

② 水産体験学習館自主事業　3,091,362円

ア 売　店	1,514,056円		
イ 自動販売機	1,224,291円		
ウ 体験学習・稚魚放流体験	353,015円	利用人数	1,479人

（４）フルーツ・フラワーパーク　365,825,121円

施設の維持管理を行うとともに、イチゴやユリ等のウイルスフリー苗を生産し市内農家へ供給する園芸バイテク事業やフルーツガーデンでの果物狩りを実施したほか、花壇に四季を通じて市内産花壇苗を植栽する等、農業振興に取り組んだ。

① フルーツ・フラワーパーク管理事業　249,333,273円

入 園 者 数　1,336,645人

② フルーツ・フラワーパーク自主事業　116,491,848円

ア．売店	37,164,739円
イ．自動販売機	2,094,066円
ウ．テナント	26,168,266円
エ．果樹・園芸生産物	33,640,400円
オ．その他	17,424,377円

（５）神戸市西部域漁港　72,177,881円

兵庫区、長田区、須磨区および垂水区内にある漁港等の緑地管理、清掃、道路・通路管理、監視・保安警備等を実施した。

（６）栽培漁業センター　64,451,020円

市域沿岸域に適した定着性のある魚介類として、ヒラメ・マコガレイ・マナマコ等の魚介類の種苗生産・中間育成を行い、漁業者と連携して地先海岸へ放流することにより、市海域の水産資源の確保に努めた。

また、栽培漁業の普及促進のため、小学校の施設見学会や稚魚の放流体験を実施した。

	種苗生産数	中間育成	放流尾数
ヒラメ	213千尾	83千尾	77千尾
マダイ		65千尾	62千尾
マコガレイ	36千尾	43千尾	38千尾
マナマコ		115千個体	50千個体
カサゴ	7千尾	5.3千尾	5.3千尾
クマエビ		32千尾	32千尾
キジハタ			13.6千尾
クロアワビ			1千個

サザエ　　1千個

（７）醸造設備撤去　　137,059,010円

こうべアグリパーク内にある神戸市所有のワイン醸造設備等の撤去を行った。

３．自主事業　　167,091,410円

（１）ぶどう栽培・醸造支援事業　　107,215,042円

神戸ワイン用ぶどうの栽培支援および生産者からの買取り・販売、神戸ワイン製造技術の支援を行った。

ワイン用ぶどう収穫量　　220ｔ

（２）有機関連事業　　41,136,472円

化学肥料の使用低減と耕畜連携の推進のため、市内で生産される堆肥（家畜糞尿由来）の利用促進事業を行った。

また、堆肥の活用を推進させるため、ペレット堆肥の製造および市内の農業生産者等への販売を行った。

①　堆肥利用促進事業　　16,374,140円

堆肥購入支援数量　　4,454ｔ

②　堆肥ペレット化事業　　24,762,332円

ペレット堆肥販売数量　　77ｔ

（３）駐車場管理運営事業　　18,739,896円

①　若宮駐車場　　2,727,277円

月極利用台数　　750台

②　ＪＲ道場駅前駐車場　　16,012,619円

月極利用台数　　447台

時間貸利用台数　　27,718台

４．ガバナンス強化に向けた取り組み

法令順守や企業倫理に則った適正な事業運営を行っていくため、ガバナンス強化に取り組んだ。

・神戸農政公社ガバナンス推進本部会議の開催
・ガバナンス改善チーム会議の開催（毎月）
・全職員への経営状況説明および常勤役員との意見交換の実施
・監査（現金等）の実施
・法律事務所による各種法改正等への対応等の研修受講
・コンプライアンスやハラスメント、メンタルヘルス等の研修実施